



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03 3541 5151

担当者の所属・氏名 佐古 悠輔

【研究責任者】

聖路加国際病院 女性総合診療部科 佐古悠輔

当院で帝王切開癒痕症候群の手術を受けられた方を 対象とした手術手技に関する研究

1.研究の対象

2021年3月～2022年3月まで当院で帝王切開癒痕症候群の手術を受けられた方

2.研究の目的・方法

近年、分娩方式で帝王切開が選択される場合が増加しており、帝王切開癒痕症候群の頻度は増加していると考えられます。そのため、今回帝王切開癒痕症候群の腹腔鏡下手術および子宮鏡下手術成績について調査することを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、症状、手術時間、出血量、術前後の残存筋層の厚さ、術前後の症状、子宮内膜症の有無、合併症の有無、術前後のMRI画像、手術映像等
なお情報抽出する際にカルテ番号と氏名は匿名化し、手術映像に関しても医療者含めて顔等が映った部分は研究責任者が論文作成する際に動画編集してすべて削除し、個人を一切特定できないように配慮します。